



平成26年度「ひょうご防災リーダー講座」カリキュラム



※講師の都合により講義日、講義内容を変更する場合があります。

	第1時限(10時15分～11時35分)	第2時限(12時30分～13時50分)	第3時限(14時10分～15時30分)
1回目 9月27日(土)	開講式 南海トラフ地震対策 【関西大学社会安全研究センター長 教授・人と防災未来センター長 河田 恵昭 氏】	班別討議 「自己紹介・役割分担等」	南海トラフ地震・津波発生メカニズムについて 【京都大学大学院地球環境学堂 助教 奥村 与志弘 氏】
2回目 10月18日(土)	特別警報 急な大雨・雷・竜巻から身を守る 【神戸地方気象台防災気象官 小林和樹 氏】	東日本大震災からの復興状況 【関西大学社会安全学部准教授 永松 伸吾 氏】	災害対応現場との連携を目指した 災害報道のあり方 【NHK解説主幹 山崎 登 氏】
3回目 10月25日(土)	地域の防災コミュニティ支援 【特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所 理事 野崎 隆一 氏】	ゲーミング手法を活用した防災・減災 ワークショップ～ハーザードマップ活用～ 【人と防災未来センター研究主幹 宇田川 真之 氏】	
4回目 11月8日(土)	被災者の生活再建と支援制度 【関西大学社会安全学部准教授 山崎 栄一 氏】	今後の原子力災害対策 【京都大学原子炉実験所教授 中島 健 氏】	近年の降雨特性と土砂災害を軽減するために 【神戸名誉大学教授 沖村 孝氏】
5回目 11月15日(土)	地域防災力を上げるために 【神戸学院大学現代社会学部教授 安富 信氏】	「地域で災害に立ち向かうために～その時、あなたは何を考え、 どう動くのか～(ワークショップ)」 【神戸学院大学現代社会学部教授 伊藤亜都子 氏と 神戸学院大学の学生他】	
	「ボーアイ4大学連携推進事業 連携講座」(会場:神戸市中央区ポートアイランド内)		
6回目 11月22日(土)	行政の災害対応事例と教訓 【兵庫県前副知事 齋藤 富雄 氏】	防災体験学習 放水体験・簡易救出器具取扱体験・ロープ結索・煙避難体験・地震体験・備蓄倉庫見学 【広域防災センター職員】	
7回目 12月6日(土)	災害心理学 【かささぎ心理相談室 カウンセラー(臨床心理士) 明石 加代 氏】	普通救命講習 【三木市消防本部・広域防災センター職員】	
8回目 12月13日(土)	災害時要援護者支援とその課題 【同志社大学社会学部教授 立木 茂雄 氏】	リスクコミュニケーション(講義+防災減災クロスロードを使ったワークショップ) 【慶應義塾大学商学部教授 吉川 肇子 氏】	
9回目 1月24日(土)	歴史と現代を対比し巨大地震を克服する 【名古屋大学 減災連携研究センター センター長・教授 福和 伸夫 氏】	地区防災計画づくりや様々な防災ワークショップの手法を学ぶ 【兵庫県立大学環境人間学部准教授 木村玲欧 氏】	
10回目 2月7日(土)	災害ボランティア活動の実践 【ひょうごボランティアプラザ 高橋守雄 氏】	避難所運営ショップ 【防災情報&研究所代表 高梨成子 氏】	
11回目 2月14日(土)	建物の耐震化と長周期地震動 【京都大学大学院地球環境学堂 教授 清野 純史 氏】	地域防災の実践活動とその課題(講義含む)【コーディネーター】 【神戸学院大学現代社会学部准教授 船木 伸江 氏】 【パネリスト】 リーダーOBや自主防災組織リーダー 3名	
12回目 3月7日(土)	地域の防災リーダーに期待すること 【神戸大学名誉教授 室崎 益輝 氏】	受講生による地域訓練や活動の発表 閉講式	防災士試験(希望者のみ)

■地域防災訓練への参加(必須)(※次の何れか1か所参加し、後日、レポート提出)。

※受講者の地元もしくは、三木市内(青山地区11月23日、緑が丘地区12月14日、自由が丘地区1月17日(土)等)の地域防災訓練

■課題提出(必須): 地元自主防災活動について地元リーダー、市町防災担当、消防署等への取材を踏まえたレポート提出。